

平成 16 年度 **長崎国際大学入学試験問題**  
特待生入試・一般学力 A 日程入試  
**現代社会** (100点 60分)

**注意事項**

- 1 **試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。**
- 2 この問題冊子は、25 ページあります。  
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 **解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マーク（印）しなさい。**

**受験番号欄**

受験番号（数字）を記入しなさい。

正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。

**氏名欄**

氏名・フリガナを記入しなさい。

**志望学科欄，解答科目名欄，試験会場欄**

該当する欄にマーク（印）しなさい。

- 4 解答は、解答用紙の解答欄に**マーク（印）**しなさい。例えば 

10
----

 と表示されてある問いに対して と解答する場合は、次の（例）のように**解答番号 10 の解答欄**の にマークしなさい。

（例）

解答 番号	解 答 欄				
10					

- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 6 試験終了後、問題冊子は机上に残しておきなさい。

## 現代社会

( 解答番号  ~  )

**第1問** 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

人間が生活する場には「ゴミ」が必ず発生する。、大量消費の社会を反映して、家庭からの一般廃棄物や工場・事業所からの(a)産業廃棄物は年々増加している。そしてゴミの焼却処分場では、不完全燃焼による(b)ダイオキシンの発生が問題になっている。ゴミは最終的には埋め立て処分をされるが、大都市やその周辺地域では(c)ゴミ処分場の確保が難しくなっている。またゴミの増大はその処理に必要な費用を増加させ、最終的な処分を行うべき(d)自治体の財政を圧迫している。

ゴミ問題を解決するためには、余分なゴミを出さない、すなわちゴミのということが必要である。そのためには、過剰な包装をやめ、使い捨てを減らすなど、従来の消費生活のあり方を変えていくことが望まれる。また、(e)リサイクルを積極的に進めることは、資源の有効利用という視点からも重要である。例えば、アルミ缶やスチール缶は回収された後、鉄やアルミニウム資源として再利用されている。また(f)生ゴミの肥料への転用は、有機肥料を増やし、土壤の地力回復や化学肥料の節約などにもつながっている。

このようにゴミの発生を抑制し、再使用・再利用を進めることは、貴重な資源の浪費を防ぎ、(g)地球環境を守ることにもつながるものである。

**問1** 文中の空欄  に入れるのに最も適当な語句を、次の ~ のうちから一つ選べ。

情報化  
脱工業化

大量生産  
消費者主権

大衆社会

**問2** 文中の空欄  に入れるのに最も適当な語句を、次の ~ のうちから一つ選べ。

減量化  
再使用

再資源化  
無害化

再利用

**問3** 下線部(a)に関連する記述として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

その総量は一般廃棄物よりも多い。

産業活動にともなう廃棄物を総称したものである。

これを安全・適切に処分するには多くの課題がある。

今日では、この全てが適正に処分されている。

処理や管理がずさんな場合、土壌汚染をもたらす可能性がある。

**問4** 下線部(b)をはじめとした有害物質の排出制限、あるいは様々な環境基準などを定めた公害関係法規として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

大気汚染防止法  
水質汚濁防止法

環境基本法  
騒音規制法

国連海洋法条約

問5 下線部(c)の原因として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

5

地価の上昇

地元住民の反対

環境汚染の懸念

ゴミ排出量の増加

地盤沈下

問6 下線部(d)に関連した記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

6

対応策の一つとしてゴミの有料化があげられる。

ゴミの分別収集がもっとも有効な対応策である。

古紙回収による収益金がこれを解消すると期待されている。

デポジット方式が徹底している自治体には無関係である。

リターナブル瓶の回収は自治体にとって大きな財源になっている。

問7 下線部(e)に関連する記述として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

7

日本の古紙回収率は世界でもトップクラスである。

ペットボトルの回収率はほぼ 100%である。

アルミニウム缶を再利用すると大量のエネルギー資源の節約になる。

電池や携帯電話から希少金属が回収されている。

ワイン瓶は再利用できるものとできないものを選別するのが難しい。

問8 下線部(f)に関連する記述として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

8

微生物による分解・還元のみがメカニズムが応用されている。

用具をそろえれば家庭でも行うことができる。

生ゴミだけでなく汚泥や動物の糞も同様の処理が可能である。

コンポストシステムと呼ばれる。

ナショナルトラスト運動の中で積極的にすすめられている。

問9 下線部(g)に関連する記述として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 

9
---

熱帯雨林の破壊防止のためにも、資源の有効活用が必要である。

オゾン層の破壊を防ぐためには、クーラーや冷蔵庫に使われる炭酸ガスの排出を制限しなければならない。

酸性雨は、化石燃料を燃やすときに発生するガスが原因と考えられている。

地球の温暖化は、気候の変動や海面の上昇などをもたらすと考えられている。

過剰な森林伐採は、洪水や砂漠化につながる恐れがある。

**第2問** 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。

成長するにつれて物事を抽象的に考えることができるようになってくると、自分の内的世界に関心を持ち、(a)自己を高める活動を行うようになる。そして自分と社会との関係を考えたり、(b)自分を客観的・相対的に見るようになる。こうした営みを通して、「自分は何者なのか」「自分の人生の目的は何か」といった問いかけに対して、肯定的な確信を得られるようになる。青年期にはこうした [10] の確立が重要なテーマであり、ルソーはこうした青年期の特徴を [11] と呼んだ。こうした営みは、これまで生きてきた自分の体験を受け入れつつ、これからどのように生きていくのか、という未来への方向性のある程度定めていく作業である。しかしこの過程で、(c)自己中心的となったり、(d)欲求が満たされない状態になることもあり得る。このいわば自分探しの作業は、それまでの保護される存在から、一人の独立した存在に変わるためにも重要なものである。そしてこの時期には、 [12] などが求められ、それを独立した意志をもった存在として行うことが期待されている。さらにそうした作業は、青年期においてのみ求められるものではなく、(e)成人期から中年期、あるいは老年期においても継続していく重要なテーマである。

**問1** 文中の空欄 [10] に入れるのに最も適当な語句を、次の ~ のうちから一つ選べ。

モラトリアム  
パーソナリティ

アイデンティティー  
ライフサイクル

コンプレックス

**問2** 文中の空欄 [11] に入れるのに最も適当な語句を、次の ~ のうちから一つ選べ。

第二次性徴  
二次的欲求

第二反抗期  
第二成長期

第二の誕生

**問3** 文中の空欄  に入れるのに適当でない語句を、次の ~ のうちから一つ選べ。

進路の選択

職業の選択

価値観の確立

親密な関係の獲得

母子愛着関係の獲得

**問4** 下線部(a)に関連する記述として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

家庭や学校の影響を上回るくらいに友人との交流が盛んになる。

寝食を忘れるくらいに読書に没頭する。

毎日のように街頭で路上パフォーマンスを行う。

携帯電話を使った出会い系サイトの常連になる。

毎日遅くまで部活動に熱中する。

**問5** 下線部(b)に関連する記述として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

自分の好きなテレビドラマをビデオに録画して観る。

日記を書くことで毎日の生活を振り返る。

自分で作詞作曲したオリジナルの歌を作り、コンテストに応募する。

自分の個人ホームページを作成し、それを見た人の反応を確かめる。

自分でデザインした服を作って、フリーマーケットで売ってみる。

**問6** 下線部(c)に関連する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

自分の好意を受け入れてくれない人に憎しみを感じてしまう。

お金を稼ぐためにアルバイトに熱中する。

家族のもとを離れ一人暮らしをするようになる。

自分よりも成績のいい人にねたみを感じてしまう。

他人の視線が恐くて外出できなくなる。

問7 下線部(d)に関連する語句として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 16

防衛機制  
引きこもり

フラストレーション  
適応状態

無気力

問8 下線部(e)に関連する記述として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 17

「15にして学に志し、40にして惑わず」という言葉も同じようなことを反映している。

このような考え方は「生涯発達」と言われる。

こうした考え方を体系化した中の一人が E.H.エリクソンである。

こうした状態にある人を「境界人」という。

価値観が多様化した社会では、同じ価値観を生涯にわたって持ち続けることは難しいことである。

**第3問** 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。

現代における(a) 生命に関わる科学技術は目覚しく進歩し、新しい治療・診断技術、あるいは医薬品の開発、農作物の(b) 品種改良などをもたらしている。こうした分野の発展は、人類にとって大きな意味を持っている。

しかしその一方で、これまでにはなかった新しい問題も数多く生じるようになっていく。中でも(c) 医療技術の進歩は、病気の治療や生命の延長などに多大な貢献をしているが、人間の誕生や死に関わる(d) 生命倫理の問題が新しく問われるようになっていく。例えば  のためには、自らの延命治療について(e) 事前に意思表示をしておくことが勧められることもある。

そこで今日では、日々進歩する科学技術と(f) 人間の尊厳をどのように調和させていくかが問われている。そのためには、「人間が人間らしく生きるとはどういうことか」「人格をもった人間とは何か」「生きることとは何か」、などの問題について、(g) 哲学や法学をはじめ、生物学や化学などの様々な学問に基づいて考えることが必要である。

**問1** 文中の空欄  に入れるのに最も適当な語句を、次の ~ のうちから一つ選べ。

安楽死  
植物状態

尊厳死  
ダイイン

脳死

**問2** 下線部(a)を総称する用語として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。

バイオロジー  
ヒトゲノム

ナノテクノロジー  
生体コンピュータ

生命工学

**問3** 下線部(b)に関連する記述として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 20

新しい品種を作り出すことである。

遺伝子操作が行われることがある。

遺伝子組み換え作物は安全性の確認をしなければならない。

害虫に強いなど特定の形質を持つ作物を作り出すことは禁じられている。

遺伝子組み換え動物はまだ実験段階である。

**問4** 下線部(c)に関連する記述として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 21

妊娠しにくい夫婦のために行われるものとして体外受精がある。

新生児治療の進歩は未熟児の命を救うことに貢献している。

コンピュータネットワークを利用して、遠く離れた医療機関どうして医療情報のやり取りが行われている。

遺伝子操作によって新しい薬の開発が行われている。

技術が殆ど進歩していない分野の代表は、がん治療である。

**問5** 下線部(d)に関連する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 22

シュヴァイツァーが著書の中であらわした考え方である。

医師が患者に対してわかりやすく説明することである。

バイオエシックスの日本語訳である。

治療に関する道徳的な問題についてのみ判断することである。

医療技術の進歩していない国では全く議論されることはない。

**問6** 下線部(e)に関連する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 23

遺言の中に記しておかなければならない。

リビング=ウィルと言われる。

臓器提供意思表示カードに記入しておくことである。

インフォームド=コンセントの日本語訳である。

本人に意思決定能力がない場合のために成年後見制度がある。

**問7** 下線部(f)に関連する記述として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 24

すべての人々が、自律した精神で活動できるように、「自由」が保障されていることが必要である。

一部の人だけが有利な地位を占めることがないような、「平等」な状態が存在している必要がある。

戦争や紛争を避け、「平和」を確保するための努力も必要である。

他人や他の生き物に対する「生命への畏敬」の念も必要である。

悪人を懲らしめる社会的「正義」を実現することが必要である。

**問8** 下線部(g)に関連する記述として最も適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 25

自然の成り立ちの根本原理や人生の生き方を探求する内容が含まれる。

実験から得られた事実に基づき、仮説の検証を行うものである。

自然観察法による行動分析が行われることが一般的である。

ヒトの心の働きについて探求する学問である。

すべての事象を要素に分けて分析的に考え、数値化して表そうとする。

#### 第4問 次の文章を読み、下の問い(問1~10)に答えよ。

人々の生活に必要な財やサービスの生産、流通、消費を経済活動という。経済活動を営んでいるのが家計、企業、政府であり、これらは経済主体とよばれる。

企業は家計から労働力を商品として購入する。労働力の提供をうけた企業は、資本を調達して利潤の追求をめざす。労働力商品の売り手である家計(労働者)は買い手である企業から、その代価として所得をえる。(a)しかし両者の力関係は、買い手である企業に有利になりがちであったため、労働者は労働組合を結成して労働者の権利を獲得していった。

家計は労働力商品を販売してえた所得で、企業から商品(消費財)を購入し消費を行う。(b)しかし商品について情報が不足している消費者(家計)は、誇大広告などに惑わされ不要な商品を買わされてしまうこともあるので、その保護がなされている。

(c)政府は、企業と同じように家計から労働力を購入する一方で、企業からも商品を購入して、公共財や公共サービスを家計と企業に提供している。家計と企業の経済生活において取引が行われる場は市場とよばれる。(d)このメカニズムに支えられた経済のことを市場経済という。しかし実際には市場経済が貧富の差を拡大し、過剰生産による経済の混乱を招くこともあった。そのため政府が市場に介入し、先の公共財や公共サービスの提供をはじめ、公共的観点から経済活動を行っている。(e)こうした政府の経済活動を財政という。そして今日、(f)財政を通じた政府の役割と活動範囲は広範囲にわたっている。

企業の目的は利潤の獲得にある。企業は利潤をできるだけ増大させるために日々の生産活動のほか、広告・宣伝活動に巨額の費用を投入している。とくに寡占化した市場や産業では、価格を固定しつつ、商品の広告・宣伝、品質・デザインなど、価格以外の面で競争する傾向がみられるが、これを **A** という。

企業は生産規模を拡大するために、自己資金をはじめ、株式や社債の発行、(g)金融機関からの借り入れによって調達した資金を用いて **B** を行う。くわえて生産技術や商品開発などの研究に力を注ぐ企業もある。このほか、生産規模(企業規模)を拡大する手段に合併・買収がある。また様々な産業分野で複数の事業展開を通じ、経営の多角化をすすめる **C** と呼ばれる企業もある。

企業の利潤追求活動は、社会に物質的繁栄をもたらしてきた一方で、(h)公害問題をはじめ社会に負の影響も及ぼしてきた。グローバル化がすすむ現在、国境をこえて活動を

行う **D** もふえ、企業は(i)国際社会の重要な主体となっている。また企業には地域経済や地域社会の一員としての貢献も期待されている。国際的にもまた国内的にも、企業の果たす役割と責任は今後ますます増大していくといえる。

**問1** 文中の空欄 **A** ~ **D** に入れるうえで適当な語句の組み合わせを、次の ~ のうちから一つ選べ。 **26**

- |                  |                 |                     |                     |
|------------------|-----------------|---------------------|---------------------|
| <b>A</b> = 価格破壊  | <b>B</b> = 独占   | <b>C</b> = カルテル     | <b>D</b> = コングロマリット |
| <b>A</b> = 非価格競争 | <b>B</b> = 設備投資 | <b>C</b> = コングロマリット | <b>D</b> = 多国籍企業    |
| <b>A</b> = 価格破壊  | <b>B</b> = 寡占   | <b>C</b> = 多国籍企業    | <b>D</b> = コングロマリット |
| <b>A</b> = 価格破壊  | <b>B</b> = 独占   | <b>C</b> = カルテル     | <b>D</b> = 多国籍企業    |
| <b>A</b> = 非価格競争 | <b>B</b> = 設備投資 | <b>C</b> = 多国籍企業    | <b>D</b> = カルテル     |

**問2** 下線部(a)について、労働者が獲得した権利を具体化する労働三法に関して述べた文として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 **27**

労働関係調整法における仲裁とは、公益委員からなる仲裁委員会が、争議を調査し、審議の上、仲裁案を作成・提示して、受諾を勧告する労使間の調整方法であり、その勧告に強制力はない。

労働関係調整法は、労働者と使用者の話し合いがつかず争議行為が発生するか、またはそのおそれがあるとき、労働委員会が斡旋・調停・仲裁などの方法で、労使間の調整をはかることを定めている。

労働関係調整法における斡旋とは、労働委員会の指名する斡旋員が、労使双方の主張を聞き、助言や斡旋案を提示する労使間の調整方法であり、その斡旋案に拘束力はない。

労働組合法は、労働者が使用者に対抗するために労働組合を組織し、使用者と対等な立場で団体交渉を行い、団体行動をする権利を定めている。

労働基準法は、労働者が人としての生活を営むことのできるような、賃金・就業時間・休憩などの労働条件の最低基準を定めている。

**問3** 下線部(b)に関連して、消費者保護に関する取り組みについて述べた文として適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 28

クーリングオフ制度は、勧誘などにより不要な商品の購入契約を結んでしまった場合に、契約からの経過年限にかかわらず、書面によって契約の申し込みを撤回できることとした消費者保護の制度である。

製造物責任法(PL法)は、企業が製造・販売した製品の欠陥によって消費者が損害を被った場合、消費者の側が企業の過失を証明することで、企業に賠償責任を負わせる法律である。

消費者保護基本法は、寡占や独占により商品の価格が企業に有利に設定・操作されてしまうことを防止し、政府規制により公正な取引を図って、消費者の利益を保護する法律である。

訪問販売法は、訪問販売、通信販売、マルチ商法など、一方的に商品が送りつけられてくる販売形態による消費者の損害の防止や、購入者の利益保護をはかることを目的とした法律である。

国民生活センターは、国民生活の安全・向上をはかるための機関で、調査・勧告・審判などの広い権限をもち、企業による不当な取引や市場の独占的支配を監視するとともに、消費者への情報提供なども行っている。

**問4** 下線部(c)について、公共財と公共サービスについて述べた文として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 29

上下水道・住宅・病院・公園・公民館など、人々の暮らしの基盤となる公共財を生活関連社会資本という。

道路・港湾・鉄道・空港・ダムなど、企業の産業活動の基盤となる公共財を生産関連社会資本という。

わが国では生産関連社会資本の整備が進んでいるが、生活関連社会資本の整備はまだ十分に整備されていない。

公共財と公共サービスは、どちらも多数の者に便益を与えないが、必要とする者には十分な便益を与える。

国防・警察・消防・教育などの公共サービスは、代価を支払うことなく便益を受けることができる。

問5 下線部(d)について、市場経済に関する以下の文の空欄 **あ** ・ **い** に入れるうえで適当な語句の組み合わせを、次の ~ のうちから一つ選べ。 **30**

市場において売り手と買い手の自由な取引によって **あ** が成立することで売買も成立する。**あ** が変動することで需要と供給が調整され、資源配分が **い** 化する。この仕組みを市場メカニズム(市場機構)といい、需要と供給の関係が量と **あ** によって決定される仕組みを需要・供給の法則という。

- |       |       |
|-------|-------|
| あ. 景気 | い. 効率 |
| あ. 競争 | い. 効率 |
| あ. 競争 | い. 商品 |
| あ. 生産 | い. 公平 |
| あ. 価格 | い. 効率 |

問6 下線部(e)について、財政に関して述べた文として適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 **31**

財政政策は、不況時に公共投資の縮小や増税によって需要を増加させ、景気過熱期には公共投資の増大や減税によって需要を抑制させ、景気を調整する。

歳入面では逆進課税制度により、歳出面では社会保障制度により、景気を自動的に安定させる税制上の仕組みを「自動安定化装置」という。

政府が社会資本整備を通じ、国民生活向上のために公共財を配分する財政機能を「資源配分の適正化」という。

逆進課税制度や社会保障制度により、所得格差を縮小しようとする財政機能を「所得の再分配」という。

財政資金による政府関係機関や民間企業に対する、国会の承認が不要な投資や融資を「財政投融資」という。

問7 下線部(f)について、以下は政府の役割を述べた文であるが、空欄 **あ** ~

**え** に入れるうえで適当な語句の組み合わせを、次の ~ のうちから一つ選べ。

**32**

政府の役割として古くから指摘されてきたものに **あ** と **い** がある。こうした役割は、政府による外交や国防への取り組みと、警察制度や裁判制度の整備によって果たされてきた。これらの政治活動が政府の基本的な役割だといえる。けれどもこうした活動は、生活の最も基礎的な条件整備にかかわるものにすぎないといえる。時代が進むにつれ、政府の役割はこれらの基本的な取り組みにとどまらず、積極的に **う** を実現するために、その活動範囲を広げてきた。活動範囲を広げるとともに、国家の財政活動も大規模かつ積極的なものとなった。こうして現代国家は、人々の **え** を実現するために、教育・住宅などのサービスや社会保障などを実施したり、公共事業による雇用創出を行ったり、さらには消費者保護に取り組んだりしている。そしてこうした現代国家の様態は福祉国家と呼ばれるようになった。

- |          |           |          |        |
|----------|-----------|----------|--------|
| あ． 秩序の維持 | い． 正義の実現  | う． 私的な幸福 | え． 自由権 |
| あ． 領土の拡大 | い． 豊かさの追求 | う． 公共の福祉 | え． 社会権 |
| あ． 秩序の維持 | い． 豊かさの追求 | う． 私的な幸福 | え． 自由権 |
| あ． 領土の拡大 | い． 豊かさの追求 | う． 個人の自由 | え． 社会権 |
| あ． 秩序の維持 | い． 正義の実現  | う． 公共の福祉 | え． 社会権 |

問8 下線部(g)について、金融のしくみに関して述べた文として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 **33**

金融とは資金の借り手と資金の貸し手との間で、資金の融通を行うことである。直接金融は銀行などの金融機関で、間接金融はおもに証券市場を通して行われる。わが国の中央銀行である日本銀行は、国内唯一の発券銀行として日本銀行券を発行する。

公定歩合とは、日本銀行が市中金融機関に貸し出す際の金利のことをいう。

預金準備率とは、市中銀行の預金のうち日本銀行に強制的に預けさせた預入率をいう。

**問 9** 下線部(h)について、わが国の公害問題と公害対策に関して述べた文として適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 34

わが国の四大公害とは足尾銅山鉱毒被害、熊本の水俣病、富山のイタイタイ病、四日市ぜんそくをさす。

水俣病とは、金属鉱山から流出したカドミウムが原因で腎臓障害と骨がもろくなる公害病である。

イタイタイ病の原因は、工場排水に含まれた有機水銀が魚介類を媒介に生物濃縮されることにある。

四大公害訴訟では、すべて原告側勝利が確定し企業側は被害者への損害賠償を命じられた。

公害とは企業の生産活動によって生じる環境破壊や人的被害をさし、人々の日常生活から生じる汚染等は含まない。

**問 10** 下線部(i)について、国際社会のルールを述べた文として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 35

国際法とは国際社会における国家間を規律する法であり、国際慣習法と国際成文法からなる。

外交使節の治外法権など国際社会において慣習的に行われ、諸国家がその遵守を暗黙に了承してきたものを国際慣習法という。

文書で交わされた国家間合意であり、条約・協定・規約・憲章・議定書など様々な表現で呼ばれる国際成文法を条約という。

国際司法裁判所は米国ニューヨークに本部をおく国際連合の主要機関で、国家間の法的紛争を裁判形式で争う。

国際連合は、国際社会の安全と国際平和維持を目的とする国際機関であり、第二次世界大戦後の 1945 年に発足した。

## 第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。

現代社会では「個」が「全体」に圧殺されてきた歴史の反省にたち、ひとりひとりに権利が認められ、さまざまな手続きのもとでその権利が保障されている。各人に対する権利の承認・保障には、(a)自由権的基本権の発想にみられるように、「～からの自由」や「～をされないこと」を重視する消極的な仕方もあるれば、(b)社会権的基本権の発想にみられるように、「～をする自由」や「～をすること」を重視する積極的な仕方もある。

近年、私的な快楽や欲望充足のために、相手や周囲がどうなろうと「～をすること」を追求しようとするエゴイスティックな個人がふえている。しかし相手や周囲もそのエゴイスティックな個人と等しい権利をもっている。したがって個々人の権利どうし、利害どうしが、まっこうからぶつかり合うようになる。また同じ利害をもつ集団どうしがぶつかり合うこともある。

個人間・集団間の利害衝突について、当事者どうしで決着がつけられない場合、通常は(c)裁判所にもちこまれる。こうした個別的で単発的な利害の衝突にとどまらない、いっそう公共的で広範囲にわたる利害をめぐる衝突もある。そのような利害衝突をめくり、全体に影響をおよぼすような決めごとを行うのが政治の役割である。(d)政治には多様な主体が関与し、自らの利害を追求している。しかし政治は国内政治(国政)にとどまらず、国際社会、地域社会、職場など、上位下位のあらゆる集団・組織の内部で展開する。

利害調停や決めごとには、民主的な仕方と非民主的な仕方がある。民主的な決め方のルールは、人類の歴史のなかでフランス革命やアメリカ独立革命などの市民革命にみられるように、暴力や闘争を通じて非民主的に形成されてきた。そして民主的ルールが支配する政治文化のもと、非民主的な利害調停に後戻りしないよう、暴力は政府に集中させられ、それ以外の暴力は認められないようになった。

しかし現代社会においても暴力は遍在する。世界の諸地域で生じる民族紛争やテロ活動、捕虜や難民に対する非人道的なしうち、妻や恋人に対するドメスティック・バイオレンス、児童・障害者・高齢者に対する虐待、職場や学校であいつく「いじめ」、幼児への「いたずら」、レイプ、買売春、ホームレス・失業者・少数民族の社会的排除、そして動物虐待や生態系の破壊など、傷つきやすく脆弱な存在に対する有形無形の暴力がうずまいている。

こうした暴力の廃絶には、(e)新しい人権をも視野にいれた人権保障への取り組みを、国内外で着実にすすめていくことが求められる。

**問1** 下線部(a)について、自由権的基本権に関し、用語と説明の組み合わせとして適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 36

説明

1. 日本国憲法第18条で保障された、何人もいかなる奴隷的拘束を受けない自由
2. 日本国憲法第19条で保障された、個人の内心の自由
3. 日本国憲法第23条で保障された、研究の自由、研究成果を発表する自由

用語

- |             |          |          |
|-------------|----------|----------|
| あ) 思想・良心の自由 | い) 精神の自由 | う) 心身の自由 |
| え) 信教の自由    | お) 表現の自由 | か) 学問の自由 |

組み合わせ

- 1 = う   2 = え   3 = か  
1 = い   2 = お   3 = あ  
1 = う   2 = あ   3 = か  
1 = い   2 = え   3 = あ  
1 = う   2 = え   3 = お

**問2** 下線部(b)について、社会権的基本権に関して述べた文として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 37

ワイマール憲法は、生存権、労働者の権利などを定め、社会権を盛り込み現代憲法の先駆けとなった。

労働組合を通して、使用者と賃金やその他の労働条件について交渉する権利を争議権という。

貧困問題や生活問題への集団的な取り組みなしに人格の尊厳は保障されないとして、20世紀に登場したのが社会権である。

職場において弱い立場にたつ労働者の権利を保護するため、労働組合を結成する権利を団結権という。

人たるに値する生活を営むための条件の確保を国家に要求する権利を生存権という。

**問3** 下線部(c)について、裁判所に関する説明として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 38

違憲立法審査権が認められた裁判所のうち、最高裁判所が終審裁判所となる。

最高裁判所は1人の長官と14人の裁判官で構成されるが、長官は内閣の指名に基づいて天皇が任命する。

下級裁判所の裁判官は、最高裁判所の指名した名簿によって天皇が任命する。

高等裁判所は、下級裁判所のなかで最上位の裁判所で、東京や福岡など全国8カ所に設置されている。

地方裁判所は原則的に第一審裁判所で、各都府県に1カ所、北海道に4カ所設置されている。

**問4** 下線部(d)について、政治(国政)の主体に関して述べた文として、適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 39

政治的無関心には陥っていないが、既成政党への不信感をもつ有権者を無党派層という。

自らの生活防衛のために、地方議会に環境保全などについて陳情や直接請求等を行う市民による自主的な組織を利益集団という。

共通の政治目的をもち、その理念を綱領に明記し、党首の指導のもと政権獲得を目指して活動する政治集団を政党という。

特定の省庁における政策決定過程に強い影響力をもつ議員を族議員という。

退職した高級官僚が、勤務していた官庁と関係が深い政府関連機関や民間企業の上級ポストに再就職することを天下りという。

**問5** 下線部(e)について、今日における人権保障に関して述べた文として適当なものを次の ~ のうちから一つ選べ。 40

世界人権宣言は国連加盟国が達成すべき共通の人権基準の宣言であり、1979年に日本も全面批准した。

子どもの権利条約は、国連総会において全会一致で採択された子どもの人権を包括的に定めた条約で、20歳未満を児童とみなしている。

アムネスティ＝インターナショナルとは、1961年に結成された国連の国際的人権救助機関である。

国連は障害者の完全参加と平等をめざして1981年を国際障害者年とし、各国に障害者問題の改善を求めた。

国境なき医師団は、戦争や災害に際して国境をこえて緊急の医療奉仕につとめるWHOのもとに置かれた国連機関である。

**第6問** 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。

戦後の先進諸国は社会保障制度を復興や発展の柱に位置づけ、福祉国家の建設につとめてきた。わが国の社会保障制度は、日本国憲法第 **A** 条の規定に基づいて形成されてきた。

社会保障制度は、生活に欠かせない金銭が不足したときに、(a)年金保険制度や公的扶助制度を通じて生活安定化をはかる所得保障、病気やけがに際し(b)医療保険制度を通じ治療費や入院費を保障する医療保障、伝染病予防や健康増進をはじめ公害対策や衛生活動を含む保健衛生分野、そして、これら保障分野による給付やサービスでは十分に対応できない人々のニーズ(介護、保護、相談、養護などの必要)を満たす社会福祉の各分野からなりたっている。

国連は、全人口のうち **B** 歳以上の人口が **C** %をこえる社会を高齢社会と規定している。日本も高齢社会に突入し、総合的で体系的な社会保障制度の整備が緊急の課題となった。社会保障制度の体系化にむけたとりくみとして、年金については1985年に基礎年金が導入された。さらに、年金でも医療でも対応が困難な高齢者介護問題に社会全体で対応するため、1997年には介護保険制度が成立し、2000年度から施行された。

介護はだれにでも生じうるリスクのひとつである。介護をうける側になるリスクもあれば、介護をする側になるリスクもある。介護は主として家族のなかの女性が行うものとみなす風潮がいまでも残っている。しかし少子化がすすみ子どもの数が少なくなれば、ひとりの女性が夫と自分の家族の両方について介護をひきうけざるをえなくなる。しかしそれは現実的にみて不可能であるが、そもそも女性ばかりが家族介護者となることじたいの不合理さも気づかれるようになった。また **D** がすすんだため自分や家族の両親と同居する世帯も減少し、日常的に接する機会も減ったこともあり、介護をうける側も家族ではなく専門家による介護を希望する者も増えている。

さらに、介護は素人でもできるという想定も誤りであり、**E** やホームヘルパーなどの専門的介護者でなければ重度化した者に対する適切な介護はきわめて困難であるといわざるをえない。家族介護を中心としつつこれをサポートする各種の **F** を利用するにしても、さまざまなサービスを手配したり組み合わせたりすることは、素人の手にあまる作業である。

介護保険制度はこのような時代に対応し、皆で介護の費用を分担しあうとともに、利

用する側にとって最適のサービスを組み立てる手助けをする仕組みを設けている。このように介護をみなで支え合うことを「介護の社会化」という。介護の社会化には、(c)雇用情勢が一段と厳しさを増すなかで、介護サービスに関わる人材の需要を喚起し、新しい雇用を創出するという経済効果も期待されている。

**問1** 文中の空欄 **A** ~ **C** に入れるうえで適当な数値の組み合わせを、次の ~ のうちから一つ選べ。 **41**

**A** = 25                      **B** = 60                      **C** = 14

**A** = 3                        **B** = 70                      **C** = 7

**A** = 29                      **B** = 65                      **C** = 14

**A** = 89                      **B** = 55                      **C** = 7

**A** = 25                      **B** = 65                      **C** = 14

**問2** 文中の空欄 **D** ~ **F** に入れるうえで適当な語句の組み合わせを、次の ~ のうちから一つ選べ。 **42**

**D** = 情報化                      **E** = 社会福祉士                      **F** = 在宅サービス

**D** = 都市化                      **E** = 保育士                      **F** = ボランティア

**D** = 核家族化                      **E** = 介護福祉士                      **F** = 在宅サービス

**D** = 過疎化                      **E** = 保育士                      **F** = ボランティア

**D** = 高齢化                      **E** = 介護福祉士                      **F** = 在宅サービス

**問3** 下線部(a)について、年金保険制度と公的扶助制度（生活保護）に関する説明として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 43

わが国の年金保険制度は、基礎的給付を行う国民共通の1階部分と、これに上乗せして所得に比例した年金を支給する2階部分からなる2階建ての制度となっている。

わが国の年金保険制度は、世代と世代の助け合いの考え方に基づき、現役世代の保険料によって現在の高齢者を支えるしくみがとられている。

わが国の年金保険制度では、年金額の実質的な価値を維持するため、物価の上がり下がりにあわせて年金額を改定する物価スライド制というしくみがとられている。

わが国の公的扶助制度は、健康で文化的な最低限度の生活を保障するために、国が生活に困窮する全ての国民に、全額税金によって必要な給付を行っている。

わが国の公的扶助制度は、必要な給付を行うにあたり、收容保護の原則に基づき在宅での給付を禁じ、受給者を生活保護施設に入所させて保護するしくみをとっている。

**問4** 下線部(b)について、医療保険制度に関する説明として適当なものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 44

わが国の医療保険制度は、民間の医療保険に加入できない国民に対して救済的医療を保障するものであり、民間の医療保険に加入している者は任意加入となる。

わが国の医療保険制度は、就労形態によって加入する制度が異なっており、自営業者は国民健康保険に、民間サラリーマンは健康保険に加入することになっている。

わが国の医療保険制度は、加入者本人に対する給付を行っているが、加入者の家族は給付対象とならず、民間の医療保険を活用しなければならないしくみになっている。

わが国の医療保険制度は、入院の場合はかかった費用を全額保障するが、通院の場合は3割の本人負担が徴収されるしくみとなっている。

わが国の医療保険制度は、65歳以上の高齢者に対する医療費は介護費用とともに、すべて介護保険制度から給付するしくみとなっている。

**問5** 下線部(c)について、近年の雇用情勢と雇用問題に関する説明として適当でないものを、次の ~ のうちから一つ選べ。 45

1990年代に入ってから経済成長が著しく減速し、企業経営のリストラクチャリングが促された結果、労働力需要は大きく上昇した。

有効求人倍率（新規学卒者を除く有効求人数を割った値）が低下し、中高年齢層を中心に雇用不安が増大している。

戦後わが国に定着していた終身雇用制と年功序列型賃金体系にゆらぎが生じ、職能給などの能力主義的な賃金制度を導入する企業もあらわれている。

もともと時間外労働が多いことに加え、企業業績の悪化にともない、サービス残業や長時間勤務などの労働強化がすすみ、過労死にいたるケースも増えている。

女性労働者数の増加に対応するため、男女雇用機会均等法や育児休業法（現、育児・介護休業法）が制定されたが、女性の採用や昇進はいまだ問題を抱えている。